

令和6年8月27日招集

令和6年第4回天草市議会（定例会）提出追加議案

補 正 予 算 関 係 資 料

議第89号	令和6年度一般会計補正予算(第4号)の概要	・・・ P 2
	○ 債務負担行為の概要	・・・ P 3
	○ 主な事業の概要	・・・ P 4

議第89号 令和6年度一般会計補正予算(第4号)の概要

1. 歳 入

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額	補正予算の内容
15 国庫支出金	6,868,756	14,767	6,883,523	災害復旧費国庫負担金 14,767 □ 公共土木施設災害復旧事業費 現年発生補助災害復旧事業(公共土木施設)に係る国庫負担金
16 県支出金	4,195,052	72,750	4,267,802	農林水産業費県補助金 72,750 □ 赤潮被害経営再建緊急支援事業費 赤潮被害経営再建緊急支援事業に係る県補助金
19 繰入金	3,904,437	124,823	4,029,260	財政調整基金繰入金 124,823 □ 財政調整基金繰入金 財源調整のため
22 市債	4,325,200	28,300	4,353,500	災害復旧債 28,300 □ 現年発生補助災害復旧事業債 現年発生補助災害復旧事業(公共土木施設)に係る市債(災害) 7,300 □ 現年発生単独災害復旧事業債 災害応急対策事業に係る市債(災害) 21,000
補正されなかった款	37,107,780		37,107,780	
歳入合計	56,401,225	240,640	56,641,865	

2. 歳 出

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額	補正予算の内容
5 農林水産業費	2,669,426	194,000	2,863,426	水産業振興費 194,000 □ 赤潮被害経営再建緊急支援事業 中間魚等購入支援に係る補助金
9 教育費	4,409,862	3,500	4,413,362	教育振興費 3,500 □ 各種大会出場奨励事業 熊本県大会以上の大会出場に係る奨励金
10 災害復旧費	181,498	43,140	224,638	公共土木施設災害復旧費 43,140 □ 災害応急対策事業 台風や豪雨等に伴う災害緊急時の道路及び河川等の応急対策事業費 21,000 □ 現年発生補助災害復旧事業(公共土木施設) 令和6年5月27日から28日及び6月15日から21日の豪雨により被災した公共土木施設に係る災害復旧費 22,140
補正されなかった款	49,140,439		49,140,439	
歳出合計	56,401,225	240,640	56,641,865	

債務負担行為の概要

【一般会計補正予算(第4号)】

(単位:千円)

No.	事 項	事業内容		期 間	限度額	補正理由
1	瀬戸歩道橋機械・電気設備更新工事	変更前	瀬戸歩道橋の機械・電気設備更新工事費	令和7年度	646,000	工事発注に伴う機械設備工事及び電気設備工事の再見積り徴取を行ったところ、前回の見積りに対し、労務及び資材単価の価格上昇により工事に係る費用が大幅に増加するため。
		変更後	瀬戸歩道橋の機械・電気設備更新工事費	令和7年度	1,206,000	

◆◆◆ 主 な 事 業 の 概 要 ◆◆◆

一 般 会 計	
【 農 林 水 産 業 費 】	概要頁(予算書頁)
1. 赤潮被害経営再建緊急支援事業	P 5 (P 14)
【 教 育 費 】	
2. 各種大会出場奨励事業	P 6 (P 14)
【 災 害 復 旧 費 】	
3. 災害応急対策事業	P 7 (P 14)
4. 現年発生補助災害復旧事業(公共土木施設)	P 8 (P 14)

令和 6年度 一般会計 第4号補正

(単位：千円)

ありたい姿		5 良質な農林水産物が生産され、産地力（生産者数×量）が維持・向上されています						所属		経済部 水産振興課 水産振興係			
政 策		(13) 資源を生かした持続的な水産業の振興						款		05 農林水産業費			
事業名称		24 赤潮被害経営再建緊急支援事業						項		03 水産業費			
事業分類		継続事業		事業年度		令和 4年度 ～ 令和 6年度		目		02 水産業振興費			
補 正 額		財 源						内 訳				補 正 後 の 額	
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債		そ の 他		一 般 財 源			
194,000		0		72,750		0		0		121,250		194,000	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	18	負担金補助及び交付金				194,000			県	県支出金・赤潮被害経営再建緊急支援事業費			72,750
事業の目的・効果	【目的】 赤潮被害で被害を受けた養殖業者等に対し、経営負担の軽減と経営安定を図るために支援を行う。 【成果】 養殖業者の負担軽減が図られ、漁業経営の安定化が図られる。												
	令和 6 年 6 月に発生した赤潮により被害を受けている養殖業者等の経営安定を目的として、中間魚等購入費用の負担軽減を図るため、補正を行うもの。 ○被害状況（速報値） ・被害額 970,021千円 ・被害尾数 418,260尾 ・被害魚種 カンパチ・シマアジ・ブリ他												
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	補 正 理 由				
	中間魚等購入業者	社	目標値 実績値	15 5	23 12	18							
			目標値 実績値						補 正 内 容	○赤潮被害経営再建緊急支援事業補助金 194,000千円 ・事業主体 熊本県海水養殖漁業協同組合 ・対象者 養殖業者 ・事業内容 被害魚種及び代替魚（中間魚等）購入費用の補助 ・補助率 中間魚 20%（県7.5%、市12.5%） 稚 魚 2/3（県1/3、市1/3） ・補助額 194,000千円 ※負担割合 中間魚 養殖共済70%、事業者10%、県7.5%、市12.5% 稚 魚 事業者1/3、県1/3、市1/3			
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										

令和 6年度 一般会計 第4号補正

(単位：千円)

ありたい姿		3生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができます					所属		教育部 学校教育課 教務係						
政 策		(6) 子どもたちの学びの充実					款		09 教育費						
事業名称		18 各種大会出場奨励事業					項		01 教育総務費						
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 8年度		目		03 教育振興費					
補 正 額		財 源 内 訳					補 正 後 の 額								
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債						そ の 他		一 般 財 源	
3,500		0		0		0		0		3,500		11,500			
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称				金 額	
	07	報償費				3,500									
事業の目的・効果	【目的】 部活動については、学習指導要領や熊本県運動部活動指導の手引きに基づき取組みを行っており、義務教育課程においては、公平かつ円滑な推進が必要であることから、体育・文化活動を通じて児童生徒を健全に育成する。なお、中学校部活動の地域移行に係る取り組みが令和7年度にかけて進む予定であり、その影響による対象の大会等の変更に伴う全体計画や活動指標の変更については、逐次、反映していく。 【効果】 熊本県大会以上の大会に出場する児童生徒の保護者の経済的負担が軽減できる。												補 正 理 由	各種大会出場奨励金について、全国大会出場決定により当初の想定を上回る申請が見込まれており、予算が不足するため、補正を行うもの。	
	活動指標													補 正 内 容	○各種大会出場奨励金の増額 3,500千円 ・補正前 8,000千円 ⇒ 補正後 11,500千円 ・申請済 91件 6,940千円(8月末現在) ・申請見込 56件 4,560千円 (うち本渡中吹奏楽団全国大会(10月)出場分 2,750千円)
指標名		単位	目標値 実績値	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度							
小学校の大会出場件数			目標値 実績値	20 14	20 13	20	20	20							
中学校の大会出場件数			目標値 実績値	150 157	150 141										
			目標値 実績値												
			目標値 実績値												
			目標値 実績値												
			目標値 実績値												

令和 6年度 一般会計 第4号補正

(単位：千円)

ありたい姿		11 市民が安心して暮らせる環境ができています						所属		建設部 土木課 河川港湾係				
政 策		(24) 生活基盤を支える機能的な道路・河川・港湾の整備						款		10 災害復旧費				
事業名称		02 災害応急対策事業						項		02 公共土木施設災害復旧費				
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 8年度		目		01 公共土木施設災害復旧費				
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額						
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源		
21,000		0		0		21,000		0		0		38,000		
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額	
	12	委託料				21,000			市	市債・現年発生単独災害復旧事業債			21,000	
事業の目的・効果	【目的】 台風や豪雨等に伴う災害緊急時に市道・市管理河川の土砂取り除き、土のう設置等を早急に実施する。 【効果】 早急に実施することで、市民の生命及び財産を守ることができる。											補 正 理 由	令和6年8月28日～31日の台風10号により崩土や倒木が多数発生しており、土砂等取除き委託料が不足するため、補正を行うもの。	
活動指標	指標名		単位	目標値	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	補 正 内 容	土砂等取除き委託料の増額 21,000千円 ・ 台風10号 11,000千円 河川 6件 道路 46件 その他 4件 ・ 今後の見込み 10,000千円			
	土砂取除き実施箇所			実績値										
			件	実績値	103	66								
	災害応急工事実施箇所			目標値										
			件	実績値	1	0								
				目標値										
				実績値										
				目標値										
			実績値											
			目標値											
			実績値											

令和 6年度 一般会計 第4号補正

(単位：千円)

ありたい姿		11 市民が安心して暮らせる環境ができています						所属		建設部 土木課 河川港湾係			
政 策		(24) 生活基盤を支える機能的な道路・河川・港湾の整備						款		10 災害復旧費			
事業名称		03 現年発生補助災害復旧事業（公共土木施設）						項		02 公共土木施設災害復旧費			
事業分類		継続事業		事業年度		平成18年度 ～ 令和 8年度		目		01 公共土木施設災害復旧費			
補 正 額		財 源 内 訳						補 正 後 の 額					
		国 庫 支 出 金		県 支 出 金		市 債				そ の 他		一 般 財 源	
22, 140		14, 767		0		7, 300		0		73		22, 140	
事業費内訳	節	節 名 称				金 額		財 源 内 訳	区分	款 ・ 節 以 下 名 称			金 額
	14	工事請負費				22, 140			国	国庫支出金・公共土木施設災害復旧事業費			14, 767
									市	市債・現年発生補助災害復旧事業債			7, 300
事業の目的・効果	【目的】 梅雨前線豪雨等により被災した、市が管理する河川、市道及び港湾施設機能の早期回復を図る。 【効果】 被災した箇所を復旧することで市民の生命財産を守ることができる。								補 正 理 由	令和6年5月27日～28日及び6月15日～21日の豪雨により被災した公共土木施設について、国の災害査定に伴い事業費が決定したため、補正を行うもの。			
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	補 正 内 容	○災害復旧工事 22, 140千円 ・道路 2件 10, 746千円 （五和1、天草1） ・河川 2件 11, 394千円 （五和2） ・財源 国2/3			
	災害復旧件数		目標値 実績値										
		件	実績値	134	17								
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										
			目標値 実績値										